

これからの中標

備えを万全にすることで将来の展望が広がります。地元に花屋がないので、イチゴやトマトの他にも花を提供できる店舗を作りたいです。多くの人に「くまさん農園」に来ていただきたいです。



西予市野村町
有限会社フロー・フルクマガイ
代表取締役 熊谷琢磨さん（53）
（経営内容）イチゴ9㌃、トマト8㌃、
花10㌃（ゼラニウムなどの鉢花の苗）

思いもよらない大災害

平成30年7月豪雨の際、肱川が氾濫し、流木とともに泥水が流れ込み、当時生育していたシンビジウムの苗が全滅しました。

園芸施設共済に加入していなかつた

自費による再建に、一時は農業を諦めようと思いましたが、激甚災害の補助制度が受けられることになりました。それをきっかけにイチゴやミニトマトの栽培にも着手。同時に、備えられるところは備えようと、園芸施設共済に加入しました。

災害が教訓に

強風による被害にも備えていました。柱を太くしたり、合掌造りのハウスを建てたり、被覆材をすぐに巻き上げられるようにしたりしています。収入保険への加入も検討中です。



「くまさん農園」のマスコット。
左手は人を招くと言われる。